

2025. 3. 8 (Sat)
町家の日
— オープニングデー イベントマップ —



新町通とは？ —What's Shinmachi-st?—
一本東の「室町通」とともに京都の中心街路として栄え、祇園祭の鉾町として賑わう通り。平安時代に職人や修理工が多く移り住んだ町と言われる。祇園祭では鉾の巡行路にあたりたくさんの人でにぎわいを魅せる。オフシーズンに鉾が立つ場所や鉾を保存している町家などを歩いて見てまわるのも楽しい。



和のかわいらしい小物を販売しているくろちくさん。

軒を連ねる町家と石畳が美しい団子



ちらし寿司が有名な矢尾定(やおさだ)さん。

京のならではの細い路地に店が立ち並ぶ飲み屋街。隠れ家のお店がたくさん。の杜。

かまんざ 釜座町家 ①京町家見学と古道具市 10:00~16:00 予約不要

京町家作事組は、京町家の改修・修繕に携わる設計者・施工者が集まる技術者団体です。その拠点である「釜座町家」は、長年にわたり町内会の大切な集いの場として、会合や地蔵盆に活用されてきました。今回の特別な機会では、町家の蔵や押し入れに眠っていた貴重な建具や趣ある古道具を販売します。歴史が息づく品々との出会いを、ぜひ楽しみください。



②京町家情報センター相談会 11:00~13:00~/14:00~ (Webにて予約受付) 要予約

町家の賃貸・売買・改修・補修・有効活用のなんでも相談！町家を保有していらっしゃるオーナーさんはもちろん、今後町家にすんでみたい方、町家の活用に興味がある方のご相談も受け付けております！町家の専門家である京町家情報センターのメンバーが対応致します（予約優先）。

ふなぼちようかいしよ 船鉾町会所

船鉾町会所は、祇園祭の前祭で殿(しんがり)を務める「船鉾」を保管する重要な京町家として知られています。船鉾の組立てや準備、関係者の集会などが行われる拠点となっています。

⑥町家でマルシェ 10:00~16:00
町家の日を特別な一日にするマルシェを開催！京町家に合う季節や自然の暮らしに寄り添うグッズ、個性豊かな京都ゆかりのグルメの店があります。普段は入ることができない町家を見学しながら買い物ができるのも嬉しいポイント。ほんやりとした町家であなただけのお気に入りを探そう。詳細は Web をチェック！

- ・はなのき 左京区にある手づくりおぼんざいとおやつのお店。ほっこり可愛い焼き菓子をご賞味あれ。
- ・dermatograph 国産ヴィンテージ雑貨、家具、木彫り熊を取り扱うショップ。手づくりのあたたかさに触れられるグッズ販売。
- ・京都鍾屋株式会社 セラミックジュエリー Kou によるアクセサリー販売。京都文化を伝える清水焼などを取り扱っています。

- ・京都西陣たま茶 オーナーの五感と感性を生かしたブレンドハーブティーのお店。季節や気分に合わせて丁寧に作っています。
- ・Coffee Base KANONDO コーヒーの向こう側へ。京都四条烏丸にある自家焙煎スペシャルティコーヒースタンドから出店。
- ・KéFU stay & lounge 西陣のステイ&カフェのスイーツ。マルシェ当日は、レモンード、焼き菓子、オリジナルグッズの販売。

- ・gama da gama 元気にしてくれる色の魔法を日常に。色とりどりのアイテムを販売。あなたのお気に入りが見つかるはず。
- ・from the farm KYOTO 京都中部・南丹市で小さな畑で野菜やハーブを育て、卵不使用で豆乳で作る「ソイマヨ」を製造・販売。
- ・濱里彩音 京都伝統工芸大学校の学生による、ハンドメイド作品販売のお店。その他動物モチーフの作品も。

- ・玉乃光酒造株式会社 350年の歴史を持つ純米吟醸酒の酒造。時代に流されずただ良い酒をつくりたい心からできあがった逸品のお酒。
- ・ののほな 春を感じるスワッグやリース。手づくりのぬくもりと季節や自然を感じられるアイテム。
- ・泰風佳日&はせにやむ 白玉カフェの大人気ジャムの販売。季節の豆花に使われるジャムと看板猫ちゃんのあいらしい、猫グッズなど。

- ・夷川ぎょうざなかじま 甘みの強い京都ポークを使用したあっさり餃子。お持ち帰り用の生餃子とチャーハンを召し上げ。
- ・和紙来歩 日本各地の和紙を取揃え「日本の美はしとやかに美しい」をコンセプトに、多彩な和紙のある豊かな生活を提案。
- ・羊蹄社 錫の鑄造によるアクセサリーやオブジェ、豆皿など。マルシェではアウトレットセールも有り！

*マルシェは船鉾町会所で開催予定ですが、一部の店舗が八竹庵へ移動する場合があります。*出店者の状況により店舗内容に若干の変更がある場合がございます。ご了承ください。

はちくあん 八竹庵(旧川崎家住宅)

③大型町家見学 10:00~16:00 予約不要

京都市指定有形文化財および京都府医学史研究会跡に指定される、歴史的に貴重な町家建築です。大正15年、室町随一の豪商「四代目 井上利助」が贅の限りを尽くし完成したこの京町家は、当時最先端の技工と流行を取り入れつつも、和と洋が折り重なるような設計に、建築史における時代の断片が垣間見えます。大正当時の流行である「フランクロイドライト様式」を洋間に採用した、伝統的な京都の「大塙造」です。敷地248坪に茶室・サロン・洋館・玄関棟・庭・2階建ての主屋・便所・浴室・2棟の蔵からなる京町家です。

普段は見学料が必要ですが、町家の日(3/8)当日限定の特別無料公開です！お見逃しなく！



④京都の技と心 伝統工芸の魅力にふれる展示・販売会 10:00~16:00 予約不要

京都の伝統工芸を受け継ぐ職人たちが集い、匠の技を披露する展示・販売会を開催します。

今回は、「京都市伝統工芸連絡懇話会」の職人によるきせる、京こま、提灯、真田紐の4つの工芸品が一堂に会します。洗練されたデザインと確かな技術が光る逸品を、実際に手に取り、その魅力を感じていただける貴重な機会です。伝統と現代が融合する京の手仕事を、ぜひお楽しみください。



⑤「京町家で育む たしかな暮らし」—松井薫氏が語る町家の魅力と演奏会 13:30~15:00 要予約

町家の魅力を深く知り、未来の住まいに活かすヒントを見つけてみませんか？最後にはオリジナル「町家の歌」も披露

京町家情報センターのコラムで町家の再生・活用について発信し続けている松井薫氏が、新刊『京都の町家に学ぶたしかな暮らし』をもとに、町家の魅力と再生のヒントを語ります。町家の「長寿命住宅」「柔軟性」「免疫力向上」といった特性をわかりやすく解説するとともに、現代の暮らしに合った町家の活かし方や、持続可能な住まいのあり方について考えます。

3月8日以外のイベントは裏面に！

ながえ 長江家住宅

⑦大型町家見学 | 京からかみ体験と京町家の中にある唐紙を探検しよう 要予約

【第一部】10:30~11:40 (2,000円)
【第二部】12:30~13:30 (5,500円)
【第三部】14:00~15:10 (2,000円)
呉服商家の佇まいを残す、通常非公開の「長江家住宅」で京町家と唐紙を堪能して頂きます。唐紙とは中国から伝わった装飾紙で、職人の技によって、京都に千年以上にわたり受け継がれてきました。京町家の襖紙等でも使われており、縁の深い存在です。第一部と第三部ははがき、第二部は御朱印帳を制作して頂きます。



すぎもと 杉本家住宅 予約不要

⑧大型町家見学 | 杉本家住宅一般公開 「上司の節句おひなさん」 10:00~17:00 (最終受付16:00)

京都市中最大級の京町家「重要文化財杉本家住宅」の一般公開です。3月は雛人形を飾り春のしつらえで皆様をお迎えします。杉本家のおひなさまは、江戸・明治期より杉本家に伝わる雛人形のほか源氏権御殿や享保雛など当財団所蔵の人形をたくさん飾ります。昔のままのしつらえで江戸・明治時代時代の京の上巳の節句をおたのしみください(入場料:一般・大1,500円/小中高800円)。

よしだ 吉田家住宅

⑨お雛飾りに囲まれて春の茶話会 要予約

10:00~12:00/14:00~16:00 (イベントページからの完全予約制)
吉田家住宅(無名舎)は明治42年(1909年)建築の京町家で、国登録有形文化財、京都市景観重要建造物に指定されており、祇園祭山鉾連合会前理事長・吉田孝次郎さんの邸宅です。お雛様を前にし、一保堂製ほうじ茶とこの日のために特別に誂えた生菓子を召し上がっていただきながら、吉田家の歴史や歳時記などのお話をさせていただきます(Webにて予約受付)。
・お一人様2,500円(入場料と茶菓子代として)
・各回15名様。最小催行人数2名様



はたけ 秦家住宅

⑩大型町家見学 ※茶菓子付き 11:00~15:30 要予約

秦家は元禄13年(1700年)に薬種業を創業し、昭和61年(1986年)まで12代にわたり小児薬「奇應丸」の製造卸業を営んできた商家です。現在の建物は幕末の動乱期、元治元年に起きた戦乱による大火で消失後、明治2年に再建された「表屋造り」と呼ばれる京町家。京都市登録有形文化財に指定されています。毎年三月、春のお彼岸に作って先祖にお供えする秦家のよもぎ団子も京町家空間とともに楽しみ頂けます(参加費2,500円)。



*各イベントの予約は、町家の日HPで承ります。詳しくは町家の日を検索！